

平成30年第1回議会報告会でいただいた意見・要望

No.	所管	内 容	地区
1	全体	Q 若い人が働く場所があることが発展の可能性を秘めていると感じた。中学校がなくなり、子どもが少なくなると元気もなくなるようになるが、議員からも、元気が出る力強い方向へ施策を考え引っ張って行ってほしい。要望です。	入広瀬
2	全体	Q 議員の数というより、議員の仕事をしっかりやってもらう議員であればよい。とにかく魚沼市を良くしてほしい。いい仕事をする先生になってほしい。	入広瀬
3	全体	Q 市長と議会はうまくいっているのか。 A 自治体は、市長も議員も市民に選ばれた二元代表制である。市長は議会へ提案し、議会は議決権があり調査権がある。市長と議会が全てうまくいっているのもどうかと思うので、うまくいっているかどうかは微妙である。両輪の立場である。	守門
4	全体	Q 以前、決算が不認定だったが、それはどうしてだったのか。不認定になるまでの期間、それぞれの段階でお話をする機会があったのでは。 A 新庁舎に50億円かけることと、繰越金がたくさんあったことに、もっと使い道がほかにあったのではないかと疑問を持ち、各会派で出した結果。突然不認定になったわけではない。それまでの間、前市長の提案に対してワークショップがあったり、議会の質疑などから不認定になった。	守門
5	議運	Q 議会に行けないのでラジオで聞いた。自分の意見、考えが伝わらないことでの議論のやり取りがあったが、お互い公人であることを自覚して、人格、品格を重んじ、品格が備わった魚沼市議会であってほしい。 A 第1回定例会終了後、会派代表者会議で問題点を出し合った。ご意見も踏まえ、しっかり議会運営をしていきたい。	入広瀬
6	議運	Q 市長答弁について、議長が議事録を直すといっていたが、市長が自覚がないまま議事録の訂正をしてもいいのか。 A この件については調査していく。	広神
7	総務	Q 幅広く地域の声を出す、届け、地域の活性化へ向けてコミ協がある。入広瀬コミ協ではコミ協バスを運営している。各議員のコミ協への思いはどうか。 A できるだけ早い時期に全地域で結成してほしい。入広瀬は良くやっていると思う。地域の課題は違っててもコミ協を結成して連携をとることも大切だ。 A 全市展開すべきと思っている。入広瀬はコミ協を早く結成し、コミ協バスの実現に至ったこともあり、モデルケースである。地域の熱意、行政の後押しもあって、10年経って使えた金も違ってきている。地域の活性化にみんなが取り組む意識を持つよう、議会としても考えている。 A 入広瀬を支えているのがコミ協の活動と存在だと思う。魚沼市全体がコミ協で頑張してほしい。	入広瀬
8	総務	Q コミュニティ協議会の役割についてどう考えているか。 A 人口が減ったとしても地域の思いや要望は変わらない。予算と職員が減っている今、自分達の地域の問題、課題は地域で解決しようと思うこと、行政に頼ることだけでなく、地域自体で課題解決していくことが大切。	守門
9	総務	Q 特別職の給与をまた上げようとした経緯は。副市長に関してはまたという感じ。実績を残してから審議してはどうか。 A 報酬審議制度があり、報酬審議委員会へ諮問し、答申が市へ上がってくる。	広神
10	総務	Q 何度か傍聴に行ったが未だに火葬場の問題をやっていたので、この問題は長引かせないで解決してもらいたい。また、議場内でふさわしくない発言があった。 A 長引かせないようにしていく。	広神
11	総務	Q FM放送の電波が来ていない。 A FM電波については調査し、難聴区域を調べている。この地域が該当するか確認する。	広神
12	総務	Q 森林環境税について、魚沼市の森林はほぼ全域、市の所有だが市の財源になるのか。 A 市の84%が森林だが国がはっきり決めていない事なので未定。	広神

No.	所管	内 容	地区
13	総務	Q 江戸川区は何年も入広瀬と交流している自治体なので防災協定を結んだりもっと交流してみてもいいか。 A 今まで交流をしてきたが前議長のころから議会同士の付き合いを始めてきたので今後とも付き合いしていきたい。	広神
14	総務	Q 自治会への各補助金があるが、上限を決めていかないといろいろな面で自治会が大変。 A 帰って調査、検討していく。	広神
15	総務	Q 「子育ての駅かたくり」オープンしたが「ぱびぷ」との違いはあるのか。同じような施設が2つ必要か。説明不足だと思う。PRの場を設けて欲しい。 A 対象が違う。ぱびぷは市民向け。かたくりは市民でなくても利用可能。貴重な意見として受け止める。	湯之谷
16	総務	Q ICT推進事業は教育だけか？南魚沼市のようなグローバルICT企業の誘致を目指すのか。 A 小中学生向けの講習会をやっている。一般市民にもインターネット、PCに親しんでもらえるように年数回やっている。全市民からICTに対する理解深めてもらう。	湯之谷
17	総務	Q 今年度予算にふるさと結基金が3億8,000万円とある。返礼品にコシヒカリを使っているが、魚沼市には特産品がないとも聞くので、基金を特産品の開発に重点的に使うべきでないか。 A 返礼品については総務省から過大にならないようにとの指導があり、市では納税額の3割程度としている。いただいた意見は検討課題とする。	小出
18	総務	Q 市の予算をみてもその場限りのお金の使い方、人口減少の歯止め策や、5年後、10年後の将来ビジョンが見えてこない。議会としてもしっかり提言してほしい A 定住移住政策、耐震化策、魚沼出合いサポートなど説明があり、質疑が行われた。	小出
19	総務	Q コミ協は何を目指すのか、議員の皆さんはどのようにイメージを持っているのか聞かせてもらいたい。 A 人口減少と予算総額が削減されているが、地域の要望は人口が減っても変わらない。少ない予算や職員の知恵を有効に使うため、2つ以上の集落が集まって協議会を設立して地域の課題を解決していく。	湯之谷
20	総務	Q 新ごみ処理施設は遠くて利用しにくくなる。一時集積地などでできればいいと思っているが、検討されているか。 A 二市一町の間接地での建設で検討を進めている。	小出
21	総務	Q エフエム魚沼の入りが悪い。 A 難聴取解消の予算が付いているが、魚野地が対象か不明。今年度、難聴取地域は無くなる予定。	堀之内
22	総務	Q 新ごみ処理施設について 大和まで持っていくのは大変。ヤードという形で集積所が欲しい。 A 行政に話をする。	堀之内
23	総務	Q 各集落から要望を提出しているが、同じ要望を10年も15年も出している。前進していない。 A 行政も選択しながらやっている。15年も要望しているということは地元の願いであろうと思うので、行政に伝える。	堀之内
24	総務	Q 保育士の臨時が多くなった。日々雇用と非常勤職員、保育士と調理師、賃金が違いすぎないか。 A 待遇改善してきている。個別なことはいえない。こども課等に全体としての是正の働きかけをする。ご意見として承る。	堀之内
25	総務	Q 市の歌、魚沼元気歌っているか。せっかく作られたのだから、みんなで歌う機会があってもいいのではないか。自分が育ったところの歌はいつもでも記憶に残る。 A 議会としては歌ったことはない。行政に届けさせてもらう。	堀之内

No.	所管	内 容	地区
26	総務・公共施設	Q 行政文書がいろんな施設に分散されていて、保存の部分で問題があると聞いているが、空いた施設に保管するなどの動きはあるか A 市には提案しているが、今後、行政の中で検討。	湯之谷
27	福祉	Q スポーツ少年団の指導者をしている。体育館を残してほしい。柔道場があり、民宿組合も必要と言っている。子どもたちは少ないが、何とか柔道を残したいと思っている。いつまでも続けたいと思っているので議会へもお願いしたい。 A 地域でどれだけのスポーツ施設が必要なのか。地域で維持・管理ができるのかなど、問題も多い。スポーツセンターの稼働率、利用人数など総合的に見てとなると思うが、地域の意見として受け止めている。	入広瀬
28	福祉	Q 地域福祉推進計画にある地域の茶の間の事業は、内容はいいが位置づけが弱いのではないかと。介護保険料も高く、介護予防に市が力を入れるべきではないか。 A 介護予防を手厚くしていきたい。お茶の間事業は社協が100%ではないが行っている。内容については委員会の中で精査していく。	広神
29	福祉	Q 図書館についても既存の空いた施設に移すような利用方法を提案できないか。合併のとき、小出郷図書館のほか各図書室等をまとめて中央図書館にしたらという話だった。空き施設を利用した図書館にするにはもう一度、答申必要か？ A 答申出ているのは理解している。前の答申をどうするかはこれから。ここ1、2年くらいで方向性が出る	湯之谷
30	福祉	Q 高齢化対策が重点施策として入っていないが、地域の包括的な介護の取り組みについて、議会ではどのような動きで検討がされているのか。 A 今年第7期介護保険事業としてスタートした。後期高齢者についてはいままで県単位での補助が限界となり保険料が上がったが今後を見定めていきたい。	小出
31	福祉	Q 図書館を買い上げたとのことだが、南魚沼市、十日町市の図書館と比べると内装も蔵書の数、新しさも見劣りする。今後の図書館は内装も蔵書も新しく、しっかりしたものにしてほしい。 A 図書館の充実という意見と受け止め、議会もやっていく。	小出
32	福祉	Q 基幹病院の今後の見通しは。友人が心不全で中央病院に運ばれた。循環内科はいつ復活になるのか。 A 循環内科医師3名が離れ、新任医師1名がいる。3人いないと救急体制がとれない。新大と鳴り物入りでつくったものだが、目途については聞いていない。	小出
33	福祉	Q 入広瀬小学校の新入生が3人、須原小学校へ行ったというが、このままでは入広瀬小がなくなるのではないかと。 A 入広瀬の子どもはすもんこども園に入園している。子ども園と一緒に遊んだ子供と離れたくない、と今年の3人は須原小へ行くことになった。 A 入広瀬の中では、人数も少ないこともあり、どうしたい、どうすべきとはあまり強く言えない状況である。	小出
34	福祉	Q 保育所こそ地元でできるようにすべき。順々に大きい規模の所へというのが自然なあり方と思う。守門の保育所へやっておきながら学校は入広瀬へ行ける地域へ根ざしたものとすべきと思うが、どういう方針なのか。 A 保護者の希望がなければ、どこへ入ってほしいとは言えない。	小出
35	福祉	Q 人口減少問題は大きな問題。子育てに関係する人がいない。子育て支援と聞いているが、みんなが協力してくれる子育て支援はないものか、検討をお願いしたい。 A 貴重な意見として承る。	堀之内
36	産建	Q 只見町側からの玄関口である、道の駅鏡が池の駐車場は大型車には手狭。カーブ地点で見通しも悪い。使い勝手のよい改善策を考えてもらえないか。 A 議会としても対策を考え、県にあげたい。	入広瀬

No.	所管	内 容	地区
37	産建	Q 只見線の復旧について議会としてはどう考えているか。 A 大切な観光資源である。PRに力をいれ市全体として取り組むべきこと。	守門
38	産建	Q 雪の資源は大切である。スキー場はどうなるのか、雪を楽しむ施設を今後どのようにやっていくのか。 A 各スキー場が運営を考えている。魚沼のスキー産業を各スキー場と協力して考えていかねばならない。なかなかこれだという具体策がないのが現状である。 Q スキー場は、今から段取りをしないと丸山スキー場のみになってしまう。豪雪＝守門でよくテレビに出ている。良いPRになっていると思うので、利用してほしい。	守門
39	産建	Q スキー場は、全村民が苦勞してつくったスキー場。議員の皆さんからどのスキー場も、残してほしいと声を上げてほしい。赤字だからやめるのではなく、スキー場は地域にとって大事な施設である。 A 議会全体で今年度、残す方向で考えていきたい。	守門
40	産建	Q 東京農業大学とは長きにわたって取り組んでいってもらいたい。 A 先日、東京ネスパスへ行って、情報館からも東京農業大学へ営業に行ってもらいたいとお願いしてきた。これからも訴えていきたい。	広神
41	産建	Q バイオマス発電はやっているのか。 A バイオマス発電は市でなく、民間が立ち上げる事となった。今のところ2社の民間企業が声を上げている。	広神
42	産建	Q 集落排水の現在使用していない処理場があるが処理はどうするのか。トイレの配管の対応年数はどうなっているのか。 A 調査し報告する。	広神
43	産建	Q 家の前の除雪が遅い。8時になっても来ない。また、除雪ロータリーが入れない道がたくさんある。広神には小型ロータリーが足りているのか。今後検討してもらいたい。 A 早い所、遅い所があるのはしょうがない。除雪組合と話していく。除雪の優先順位、まわり方、小型ロータリーの数を確認していく。	広神
44	産建	Q 市の6スキー場の経営状況はどうなっているか。存続の可否の判断はどのようになっているか。 A 昨年、一昨年と小雪のため、須原スキー場は若干の赤字であったと報告を受けている。存続については31年度までは支援はしていく、その後はすべて民営化になるという方向性は決まっている。 Q 薬師以外は赤字で民営化すれば経営できないと聞いている。それでいいのかということを考えてほしい。 A 議会としても各スキー場から意見を聞いて存続への模索をしている。	小出
45	産建	Q スキー人口が減っている中で6カ所がうまくいくと考えるのは論外である。スキー場は必要だがオフシーズンを活用しないと事業として成り立たない。東京圏の65歳以上の人たちをターゲットに魚沼市に来てもらう。神湯温泉とエステの組み合わせ、さらに街中で憩う、土産の買い物など結びつけての政策を検討してほしい。ひとつひとつを切っては政策にならない。 A 自然を生かして、3点セットでの政策提言であるが、今、具体的に示せないが勉強していきたい。	小出
46	産建	Q 袖八川は草が生えて困っている。一級河川と言われているがどこが管理しているのか。 A 水門ができるまでは一級河川だったが、今は市が管理している一般河川である。区長からの申請で柵の修理や泥上げなどもしている。町内会長名で市に提出してもらえばできる。	小出
47	産建	Q 地震、水害の災害が発生。川口のトンネルが通行止めになると抜け道がなく渋滞する。バイパスを考えてもらいたい。近隣ではバイパスをつくって大型店が出店し、都市計画のように整備されている。 A 委員会で話をさせてもらう。道路は市民の生活、経済のため大切である。	堀之内

No.	所管	内 容	地区
48	議会改革	Q 議員定数の議論はどのようになっているか。南魚沼、小千谷市と比べて多いと感じている。2～3人減らせば市の経費が減らせる。何人くらいが適切か、急ぐわけではないが結論を出してほしい。 A 何人との結論に至っていない。6月を目途に何らかの結論を出したいと考えている。市民アンケートの結果も踏まえて議会改革委で議論していきたい。	入広瀬
49	議会改革	Q 議員の数は、議員の活動が市民にどう映っているか。議員の市をどう良くするか、の気持ちの表れだと思ふ。減らせば議会がさびしくなると思ふし、議員のなり手がいなくなればそれも大変な話になる。議員が取り組んでもらいたい。どうしたら市の役にたてるのかの立場で真剣に議論してほしい。 A 議員定数については、結論は出ていない段階である。委員会構成、賛否同数の場合の議長の立ち位置など、これまで様々な角度から議論が出ている。議員個人の立場でも意見は分かれる。次の委員会では結論は出ない可能性もある。それほど様々な意見がある。	入広瀬
50	議会改革	Q 最低当選者票が南魚沼市では930票、魚沼市は383票、小千谷市でも699票。得票率0.017パーセントでも議員活動ができるのか。 A 当選者の得票数の多い少ないは議員活動とは関係ない。発言権など平等である。議員定数の中では多い少ないは、関係ない。 Q 議員定数を減らせば底上げになる。魚沼市22,300票、小千谷市 22,700票で699票、16人定員。魚沼市も16人にすれば底上げになる。 A 貴重なご意見として聞いた中で、決めさせていただき、発議等をしていく。	入広瀬
51	議会改革	Q 議員定数について、議員をやりたいという人を増やすためには議員報酬を上げるべき。それだけの活動をやらしてもらえばよい。議員に積極的になろうという人が増えるように配慮してほしい。政務調査費は月8,000円でどんな活動ができるのかと思う。3万から5万にあげるべきと思う。どんどん視察へ行っしてほしい。 A 議員定数は議論中で結論は出ていない。5月29日に委員会で議論することになっている。議員報酬については議員間では議論になっていない。政務活動費は、透明性、公平性を示して、市民からの理解を求めていく。	小出
52	議会改革	Q アンケートで議員定数について聞くと、議員は議員定数についてどう思うか。こういうことで一番、困った問題があったとき跳ね返ってくるのは市民。人数が減ったときに市民にとって何がメリット、デメリットなのかを示してもらえたらと思う。 A (議員個人の意見を回答)	堀之内
53	公共施設	Q 公共施設再編整備で集会所を譲渡されると集落が管理しなくてはならない。本来の考え方ではないのではないか。 A 執行部と調査していく。ご意見を反映していきたい。	広神
54	公共施設	Q 公共施設再編計画で具体化したものはあるか。 A 具体的にここはこうなったということは決められていない。既存庁舎の活用方法など、これからの議論になる。ご意見があったら聞かせてもらいたい。	湯之谷
55	公共施設	Q 美術品について、早津作品を50点ほど寄付するとの話を市長は断ったとのことだが、公共施設に美術品を保管、展示して観光誘客に結びつける政策はとれないか。 A 大勢の人から地元の画家の作品展示の意見を聞いている。庁舎再編等に合わせて、展示場所はないか議会からも当局に訴えかけている。早津作品についてはいろんな方面から話を聞いたが、当局は断ったわけではないとの認識である。ご理解願いたい。	小出
56	公共施設	Q 魚沼市には文化施設がない。新庁舎完成後も展示できる場所が新庁舎の中に入らないということだ。小出庁舎を文化施設とか、書画展示とか、遺跡の常設にすれば観光ピーアールにもなり、活用できるのでないか。 A 新庁舎、公共施設再編の中でいろんな提言がなされている。小出庁舎は、耐用年数もあるが、街の活性化を含む、図書館利用なども検討されている。市民の声を踏まえて、跡地利用についてしっかり検討していく。	小出

No.	所管	内 容	地区
57	公共 施設	Q 災害の避難場所になっている原小学校のタイケン学園は耐震になっていない。今後どうなるのか。 A 無償で貸している。5年ごとに更新。最低20年の約束。今年が最後の5年となった。除却するかどうか、この5年間で決めていく。	堀之内
58	実行 委員 会	Q 議会報告会の日程が回覧板で回っていない。大勢の方が集まるようにして欲しい。議会の問題か、集落の問題か。 A 区長にお願いしている。回覧板で回さない地域もある。	湯之谷